令和５年度　LCＩ評価ルーブリック

知識・技能に関する評価

● SDGs ノート評価ルーブリック（30 点満点）

観点	１０	8	6	4	2
量	41 枚以上の SDGs に関する記事がある。	40～36 枚の SDGs に関する記事がある。	35～31 枚の SDGs に関する記事がある。	30～26 枚の SDGs に関する記事がある。	20 枚以上の SDGs に関する記事がある。
メモ	全ての記事にメモがあり良く書けている。	全ての記事にメモがあるが内容は不十分である。	半数以上の記事にメモがあり良く書けている。	半数以上の記事にメモがあるが内容は不十分である。	半数以下の記事にメモがある。
種類	17 種類の目標すべてに関する記事がある。	16～15 種類の目標に関する記事がある。	14～11 種類の目標に関する記事がある。	10～6 種類の目標に関する記事がある。	5 種類以下の目標に関する記事がある。

＊ノート内に適した評価がない場合は、その評価は 0 点とする。

● 探究ノート評価ルーブリック（50 点満点）

観点	5	4	3	2	1
①キーワードの探究 P. 8, 10, 13	７つの資料を利用した。	６つの資料を利用した。	５つの資料を利用した。	４つの資料を利用した。	3 つの資料を利用した。
	７つの資料に多くの事をメモし、分かりやすくまとめた。	７つの資料に多くの事をメモしたが、分かりやすくまとめることができなかった。	４つ以上の資料に多くの事をメモし、分かりやすくまとめた。	４つ以上の資料に多くの事をメモしたが、分かりやすくまとめることができなかった。	あまりメモができなかった。
②研究テーマの決定 P11, 14	研究テーマを、大変深く掘り下げた。		研究テーマを、掘り下げた。		研究テーマを、掘り下げられなかった。
	身近で現実的な課題を設定した。	身近ではあるが非現実的な課題を設定した。	身近ではないが現実的な課題を設定した。	身近ではなく非現実的な課題を設定した。	課題を設定できなかった。
③研究倫理 P20～21	６つの資料を分かりやすく示した。	５つの資料を分かりやすく示した。	４つの資料を分かりやすく示した。	３つの資料を分かりやすく示した。	２つ以下の資料を示した。または、資料を分かりやすく示せなかった。
	全ての要約を分かりやすく示した。		一部要約を分かりやすく示した。		要約していない。
④仮説の提示 P22	課題解決のため障壁を具体的に理解できた。		課題解決のため障壁を大まかに理解できた。		課題解決のため障壁を理解できていない。
	障壁と因果関係がある仮説を示した。		障壁と因果関係が薄い仮説を示した。		障壁と因果関係がない仮説を示した
⑤仮説に対する根拠の探究 P33～34	深い分析ができるようにデータを加工できた。		データを加工できた。		データを集めることができなかった。
	得た結果を用いて極めて深く分析できた。		得た結果を用いて分析できた。		分析できなかった。

＊ノート内に適した評価がない場合は、その評価は 0 点とする。

思考・判断・表現に関する評価

● 議論技術企画書評価ルーブリック（20 点満点）

観点	4	3	2	1
目的	多くの人との関りや文化的な視点を持てた。	多くの人との関りがあるという視点を持てた。	文化的な視点を持てた。	人との関りや文化的な視点を持てなかった。
企画の役割	企画が自クラスに与える影響を具体的･現実的に示した。	企画が自クラスに与える影響を具体的に示した。	企画が自クラスに与える影響を示した。	企画が自クラスに与える影響を示せなかった。
選定理由	企画の役割を根拠に理由を示した。	根拠を持って理由を示した。	理由を示した。	理由を示せなかった。
高津の校風	独創的かつ他へも影響のある企画内容を示した。	独創的な企画内容を示した。	企画内容を示した。	企画内容を示せなかった。
新規性	企画全体に新規性があった。	企画の一部に新規性があった。		企画に新規性がなかった。

＊企画書内に適した評価がない場合は、その評価は 0 点とする。

● 夏季休業中創造探究事業レポート評価ルーブリック（30 点満点）

観点	5	3	1
目的	自分が立てた問いを理由とともに分かりやすく示した。	問いを立てたが、理由は示せなかった。	問いを立てられなかった。
方法	使用した資料、参考にした講義の詳細を正確に示した。	使用した資料、参考にした講義を示した。	資料を示せなかった。
結果と分析	結果と分析を図表や数値などを使いながら分かりやすく示した。	結果と分析を数値などを使って示した。	結果と分析を示せなかった。
考察	結果と別データを踏まえ、考察ができた。	結果のみから考察した。	考察できなかった。
結論	レポート全体の要約ができた。	レポートの一部の要約ができた。	レポートの要約ができなかった。
引用・参考	正しく示した。	一部正しく示した。	正しく示せなかった。

＊レポート内に適した評価がない場合は、その評価は 0 点とする。

● 論文評価ルーブリック(50 点満点)

観点	5	3	1
目的１	自分が立てた問いを理由とともに分かりやすく示した。	問いを立てたが、理由は示せなかった。	問いを立てられなかった。
目的２	問いを絞り込み、研究対象の定義を分かりやすく示した。	研究対象の定義を示した。	研究対象の定義を示せなかった。
先行研究	先行研究について内容の概略とともに分かりやすく示した。	先行研究について示した。	先行研究について示せなかった。
仮説	課題解決のため仮説を分かりやすく示した。	課題解決のための仮説を示した。	課題解決のための仮説を示せなかった。
研究方法	研究を完全に再現できるように、方法を分かりやすく示した。	研究の方法を示した。	研究の方法を示せなかった。
結果・分析	結果と分析を図表や数値などを使いながら分かりやすく示した。	結果と分析を数値などを使って示した。	結果と分析を示せなかった。
考察	別のデータと分析結果を比較して考察を示した。	分析結果から考察を示した。	考察を示せなかった。
結論	研究全体の要約と振り返りを分かりやすく示した。	研究全体の要約と振り返りを示した。	研究全体の要約と振り返りを示せなかった。
引用・参考	文献リストについて、筆者やタイトルなど正しく示した。	文献リストを示したが、URL のみ示すなど不十分であった。	文献リストを示せなかった。
要旨	Abstract が十分書けており、A4 用紙１枚にまとめられている。	A４用紙１枚にまとめられている。	A４用紙１枚にまとめられていない。

＊論文や要旨内に適した観点がない場合は、その観点は 0 点とする。

主体的に学習に取り組む態度に関する評価

● 創造探究事業評価ルーブリック（80 点満点）

観点	４０	３０	２０	１０
参加実績	4 事業以上に参加した。	３事業に参加した。	２事業に参加した。	１事業に参加した。

観点	１０	5	0
レポート 1 枚につき	内容や考察を交え、レポートとしての完成度が高い。	内容や考察の記述があるがレポートとしての完成度は低い。	内容や感想の記述のみで不十分である。

＊４事業以上に参加して多数のレポートを提出した場合も、レポートの合計点の上限は 40 点とする。

＊レポートの再提出を認める。

● 各課題評価ルーブリック（20 点満点）

観点	5	3	1
夏季 レポート課題	様式と記述内容が一致し、レポートとしての完成度が高い。	様式の完成度が高いが、記述内容と一致していない。	様式も記述内容も不十分である。
SDGs ﾉｰﾄ	丁寧に作成され、資料としての完成度が高い。	完成しているが、資料としての完成度が低い。	資料として使用できない。
探究ﾉｰﾄ	丁寧に作成され、資料としての完成度が高い。	完成しているが、資料としての完成度が低い。	資料として使用できない。
論文	様式と記述内容が一致し、論文としての完成度が高い。	様式は整っているが、記述内容や理論展開が不十分である。	様式、記述内容、理論展開が不十分である。

＊適した評価がない場合は、その評価は 0 点とする。